

資料 5

沖縄公庫の業務運営に関する実務者会合 における御意見・御要望

平成30年6月22日
内閣府沖縄振興局

沖縄公庫の業務運営に関する実務者会合 概要

- ▶ 目的：関係諸機関の実務担当者が、日ごろ業務を行う中で、沖縄公庫の業務運営に関連し、感じていることや要望、期待などについての意見を伺うこと。
- ▶ 開催日時：平成30年5月22日（火）
- ▶ 開催場所：沖縄総合事務局
- ▶ テーマ：出資業務
- ▶ 参加者：OIST、琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行、コザ信用金庫、沖縄県産業振興公社、REVIC、中小企業基盤整備機構、沖縄県よろず支援拠点、OKINAWA J-Adviser、沖縄県、沖縄市

参加者からの御意見・御要望

<沖縄公庫の出資制度への評価>

- ▶ ベンチャー出資の上限が必要資金の1/2なので、必ず民間との協調になり良い制度である。
- ▶ 一方で、出資上限が1/2のため、残り半分の資金調達手段が課題。
- ▶ リスクマネーである出資を継続してできる機関は沖縄の企業にとってはメリットであり大いに活用すべき。

<ベンチャー出資の課題（沖縄公庫に限らず）>

- ▶ 経営人材の育成や獲得が課題。
- ▶ 出口戦略（出資持分の処分方針）